



防犯通信



令和7年7月発行
(第21号)
大北防犯協会連合会
大 町 警 察 署
Tel 0261-22-0110



7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です

WARNING

『非行』は子供からの『SOS』!

重要

少年の非行・被害防止のため、家庭・職場・地域など社会全体が一体となって、

『非行少年を生まない社会づくり』

を推進し、青少年の健やかな成長を見守りましょう。

※ 保護者の皆さん、子供が発するサイン（SOS）を見落とさないで!

- 1 帰宅時間が遅くなったり、無断外泊をする。
- 2 友達の名前や外出先を言いたがらない。
- 3 服装（見た目）が派手になった 等

前記のサイン（SOS）があれば、親子でしっかりと話し合しましょう。



危険！ネット犯罪 ～人生が『詰む(終わる)』かも

オンラインゲームを含む交流サイト『SNS』等の利用がきっかけで

殺人・誘拐・性犯罪・闇バイト』

等重大な犯罪に巻き込まれる可能性があります。

子供たちを犯罪の被害者にも加害者にもさせないためには、過度に制限するのではなく、成長段階に応じてリテラシーを身につけ、子ども自身が適切に判断できることが重要です。

※ 犯罪に遭わないために!

- 1 親子でインターネット・SNS等使用上のルールを決める。
- 2 スマートフォン等は、必ずフィルタリングを利用する。
- 3 知らない人と連絡を取らない（個人情報をお教えしない）。
- 4 SNS（オンラインゲーム）内で知り合った人とむやみに会わない。



少年に関する相談は

24時間対応ヤングテレホン：026-232-4970
大町警察署：0261-22-0110



みんなでつくろう 安全で安心な街 大北





夏山遭難防止



いよいよ夏山シーズンとなりました。広大なアルプス等の景観を求め、1年で最も登山が活発になるシーズンですが、山岳遭難が多発するシーズンでもあります。

昨年7月、8月の夏山期間中の山岳遭難の発生件数は116件で、特に北アルプスでの発生が67件と県下全体の山岳遭難の約6割を占めました。

●遭難の態様：転倒や転落・滑落が最も多く、下山中の遭難が目立ちました。

また、疲労や道迷いによる行動不能遭難也多発しています。

●年齢別：40歳～50歳代が約3割、60歳以上が約6割で、40歳以上の中高年齢層の遭難者が全体の約9割を占めています。

最新の気象情報を確認

寒冷前線や低気圧が通過する時の入山は控える。体が濡れた状態で長時間行動すれば、夏山でも低体温症を引き起こしてしまう。

適切な栄養と水分補給

行動時間に見合った十分な行動食と水分の用意。夏山では脱水症状や熱中症に要注意！
入山前、登山中はこまめな水分補給を！

登山計画の作成と共有

「信州山のグレーディング」を参考に、自分の体力・技術に見合った計画を立てる。
計画書は必ず提出するとともに、家族や友人等にも共有する。

もしもに備えた装備品の携行

ヘッドライト、雨具、簡易シエルト等は必携品。スマートフォンの予備電池をお忘れなく！

体調管理を万全に

登山は決してレジャーではなく、持久力が必要なスポーツ。日頃から運動を習慣化し、入山前は体調を整える。

防犯活動の様子



大町西小学校入学式にて防犯啓発活動



大町東小学校
セーフティーリーダーと
大町少年警察ボランティア
による地域ふれあい活動



JR信濃大町駅にて
痴漢撲滅啓発活動



大北防犯協会連合会 通常総会



通常総会にて防犯功労表彰

年金支給日における
電話でお金詐欺被害防止
啓発活動

